

MJサイエンス

SSH生徒研究発表会

令和元年8月6日(火)～8月8日(木) 神戸国際展示場

全国のSSH校(218校)の代表研究による発表会である「SSH生徒研究発表会」が行われ、本校では「CO₂濃度の上昇を抑える方法～植物の光合成作用を利用して～」を研究している生徒が学校代表として参加しました。

この発表会は、物理、化学、動物・医学、植物・農学、地学、数学の6部門があり、本校は植物・農学部門(34校)にて発表しました。

6日:会場にてポスターや展示の準備、発表のリハーサル

7日:開会式、基調講演、ポスター発表、各部門の研究代表校選出

8日:研究代表校の口頭発表、ポスター発表、講評と表彰式

ポスター発表の時間は合計で8時間にもおよびましたが、本校のポスター前では聴衆の波が途切れることがありませんでした。生徒はこのハードなスケジュールの中でも訪れた方に向けて、丁寧で分かりやすい説明を心がけて取り組んでいました。身近なことをテーマにした生徒の研究は、見学した高校生から評判が高く「good job シール(良い研究発表だと思ったら、その理由を書いてポスター周りに貼ることができる)」が、発表後のテーブルにたくさん貼り付けられていました。

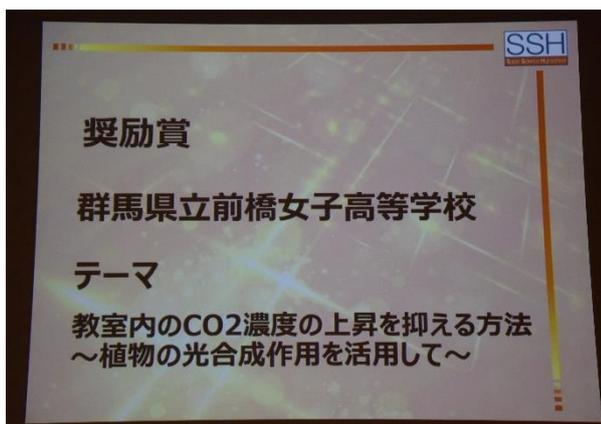
残念ながら、植物・農学部門の研究代表校には惜しくも選出されず、全体での口頭発表はできませんでしたが、部門2位に当たる「奨励賞」を受賞することができました。(昨年度は部門3位に当たる「ポスター発表賞」を受賞することができたので、本校としては、2年連続での受賞となりました。)



会場前にて



ポスター発表の様子



結果発表